

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の許可申請に必要な書類 ◎:必須書類 ○:工事内容に応じて必要となる書類

順 番	書類の種類			
	内容	備考	様式	書類の要否
1	許可申請書			
	☐ 許可申請書	代理人が提出する場合については、委任状を添付すること	様式第2(法)	◎
2	申請者確認書類			
	申請者が個人の場合 ☐ 氏名及び住所を証する書類	氏名及び住所を証する書類(本人確認書類)は、住民票の写し、個人番号カード(表面のみ)、運転免許証、運転経歴証明書(交付年月日が平成24年4月1日以降のものに限る)、在留カード、または特別永住者証明書のいずれかとする。		◎
	申請者が法人の場合 ☐ 登記事項証明書			
	☐ 役員の氏名及び住所を証する書類			
3	権利者全ての同意を得たことを証する書類			
	☐ 公図の写し ☐ 土地登記事項証明書 ☐ 権利関係者一覧表 ☐ 権利者の同意を証する書類 ☐ 同意者の印鑑登録証明書		参考様式 参考様式	◎
4	申請者の資力・信用確認書類			
	☐ 資金計画書 ☐ 誓約書 ☐ 事業経歴書 ☐ 納税証明書 ☐ 預金残高証明書又は融資証明書 ☐ 見積書 申請者が法人の場合 ☐ 財務諸表	納税証明書については、申請者が個人の場合は前年の所得税、申請者が法人の場合は前年の法人税の証明書を添付すること	様式第3(法) 参考様式 参考様式	◎
5	工事施行者の能力を証する書類			
	☐ 事業経歴書 ☐ 建設業許可通知書の写し又は建設業許可証明書(建設業法の許可が必要な工事を行う場合に限る)		参考様式	◎
	施行者が個人の場合 ☐ 住民票の写し			
	施行者が法人の場合 ☐ 登記事項証明書			
6	設計者の資格を証する書類			
	☐ 設計者の資格申告書 ☐ 右記の必要な書類	卒業証明書、大学院に1年以上在学したことの証明書、宅地造成技術講習会修了証書、実務経歴証明書、資格証明書(技術士又は一級建築士)	参考様式	○

順番	書類の種類			
	内容	備考	様式	書類の要否
7	周辺住民への周知を行ったことを証する書類			
	☐ 周知措置報告書		参考様式	◎
8	現況写真			
	☐ 盛土又は切土を使用とする土地及びその付近の状況を明らかにする写真	撮影した方向を示す書類を添付すること		◎

順番	書類の種類	明示すべき事項	縮尺	備考	書類の要否
9	位置図	・方位 ・道路及び目標となる地物	1/10,000以上	工事を行う土地を赤線で囲い明確にすること。	◎
10	地形図 (現況について)	・方位 ・土地の境界線 ・等高線	1/2,500以上	等高線は、2mの標高差を示すものとする	◎
11	土地の平面図 (造成計画平面図)	・方位 ・土地の境界線 ・申請区域線 ・盛土又は切土をする土地の部分 ・崖 ・擁壁 ・崖面崩壊防止施設 ・排水施設 ・地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその土留の位置	1/2,500以上	断面図を作成した箇所に断面図と照合できるように記号を付すること 植栽、芝張り等の措置を行う必要がない場合は、その旨を付すること 擁壁、崖面崩壊防止施設及び排水施設は、申請書と照合できるように番号を付すること	◎
12	土地の断面図 (造成計画断面図)	・盛土又は切土をする前後の地盤面 ・申請区域線	1/2,500以上	高低差の著しい箇所について作成すること	◎
13	求積図	・施行区域全体の面積 ・盛土又は切土をする土地の部分の面積	指定なし		◎
14	排水施設の平面図 (排水施設計画平面図)	・方位 ・申請区域線 ・各排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配 ・水の流れの方向 ・吐口の位置 ・放流先の名称	1/500以上		○
15	排水関係縦断面図	・各排水系統ごとの縦断 ・マンホールの位置 ・勾配、計画高、土被り高	1/500以上	排水施設を設置する場合に必要な図面	○

順番	書類の種類	明示すべき事項	縮尺	備考	書類の要否
16	崖の断面図	・崖の高さ及び勾配 ・土質(土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質及びその地層の厚さ) ・盛土又は切土をする前の地盤面並びに崖面保護の方法	1/50以上	擁壁で覆われる崖面については、土質に関する事項は示すことを要しない	○
17	擁壁の断面図	・擁壁の寸法、勾配 ・擁壁の材料の種類及び寸法 ・裏込めコンクリートの寸法 ・透水層の位置及び寸法 ・擁壁を設置する前後の地盤面 ・基礎地盤の土質 ・基礎ぐいの位置、材料及び寸法	1/50以上		○
18	擁壁の背面図 (擁壁展開図)	・擁壁の高さ ・水抜穴の位置、材料及び内径 ・透水層の位置及び寸法	1/50以上		○
19	崖面崩壊防止施設の断面図(崖面崩壊防止施設の構造図)	・崖面崩壊防止施設の寸法及び勾配 ・崖面崩壊防止施設の材料の種類及び寸法 ・崖面崩壊防止施設を設置する前後の地盤面 ・透水層の位置及び寸法	1/50以上		○
20	崖面崩壊防止施設の背面図(崖面崩壊防止施設の展開図)	・崖面崩壊防止施設の寸法 ・水抜穴の位置、材料及び内径 ・透水層の位置及び寸法	1/50以上	水抜穴及び透水層に係る事項については、必要に応じて記載すること	○
21	各種構造図	・排水施設、道路等の各構造	1/50以上		○
22	土質試験結果				○

順 番	書類の種類			
	内容	備考	様式	書類の要否
23	安定計算書			
	☐ 土質試験等に基づく盛土等の安定計算書等			○
24	構造計算書			
	☐ 擁壁の設計書 ☐ 基礎補強の計算書	鉄筋コンクリート造等擁壁を設置する場合に必要となる書類		○
25	排水能力を確認する書面			
	☐ 排水流量計算書 ☐ 排水末端の接続許可を証する書類	排水施設を設置する場合に必要な書類		○
26	事前協議をしたことを確認する書類			
	☐ 事前協議報告書		参考様式	◎

※変更許可申請時には、変更前後の書類を提出すること

変更許可申請書の様式は様式第7(法)で提出すること

変更許可申請書については、変更前の内容は赤字・変更後の内容は黒字で記載すること